



ソウルフードのクロquette販売を コロナ禍のイベントで再開 滝根町商工会女性部(福島県)



地域の懐かしいソウルフードを復活させた「きむコロ」

福島県田村市の滝根町商工会女性部は、年間20を超えるイベントへの出店を中心に活動しています。製造・販売する人気商品の代表は、ご当地グルメのカレーコロquette「きむコロ」。昭和40年代頃から地域の人々に「きむコロ」と呼ばれて親しまれていた木村精肉店(すでに廃業)の手づ

くりコロquetteを、東日本大震災と原発事故の風評被害に負けずに元気になってもらおうと、私たち女性部が復活させました。

しかし今年は、コロナ禍の影響でイベントが軒並み中止に。出店できずに部の収入が減少するなか、女性部が維持する「きむコロ」づくりの工房の管理費が、部の財政を圧迫するようになっていきました。

そんななか、9月に自転車競技のヒルクライムや、恒例の「あぶくま洞秋まつり」が町内で開催されることに。行政や観光協会などからなる実行委員会が3カ月前より議論を重ね、厳重なコロナ対策のなか、実施されました。

もちろん我が女性部は、「きむコロ」で、半年ぶりにおも

てなし。

ヒルクライムの競技はほぼ関東圏からの400人、「あぶくま洞秋まつり」には4000人の来客がありました。新しい生活様式に沿って野外はもちろん、一つに絞った入り口ゲートで、検温、消毒、氏名や連絡先の明記、マスク、フェイスシールドなどで感染防止対策を徹底的に実施。その結果、1カ月が経った現在も発病報告はありません。無事、盛大に終えることができ、部員一同、ホッと胸をなでおろしています。

商工会女性部はまちに
元気と安心をお届けしています。

はちみつ通信



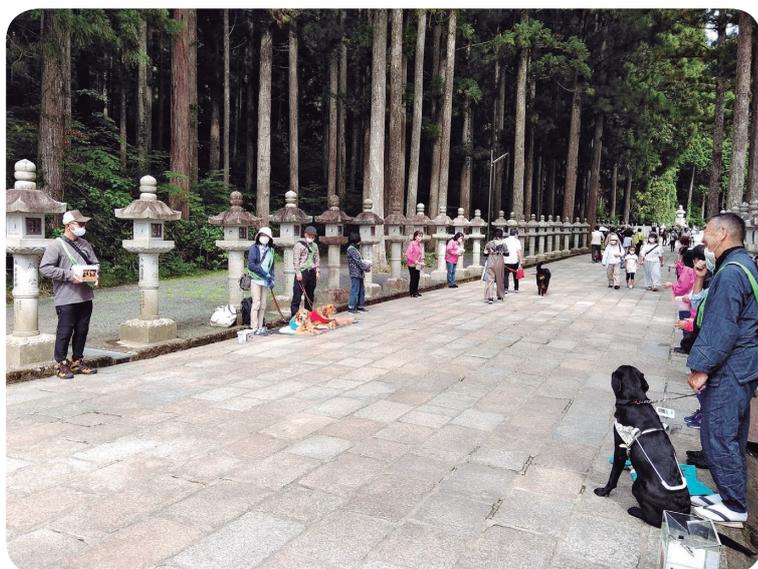
イベントで「きむコロ」などを販売する女性部員ら(昨年の様子)



聖地・高野山の参道で 盲導犬理解の啓発と募金活動 高野町商工会女性部(和歌山県)

高野町は和歌山県北東部、高野山真言宗の聖地・高野山を中心とする歴史の重みと文化の香りが宿るまちです。

女性部では、毎年秋分の日に「奥



参道での啓発・募金活動

の院」入口で、参拝者に盲導犬理解の啓発と募金活動を行っています。これは県内の女性部が福祉推進事業の一環として取り組んでいる統一事業で、当部では部員の店頭での募金箱設置と(福)日本ライ

トハウス※の方々と一緒に街頭募金を行っています。

今年はコロナ禍

で参拝者が激減、町内の祭事もほぼ中止という状況でしたが、マスクを着用し、当日の体調管理など、コロナ対策を万全にとり活動を実施することにしました。少ない参拝者に向け、「盲導犬育成の募金活動を行っています」ご協

力をお願いします」と声を張り上げます。

広報犬も応援に駆けつけ、子どもたちが通ると「おとなしいからなでてみてね」と呼びかけます。最初は親御さんの後ろに隠れていた子どもたちも、訓練された犬に安心したのか、犬をなでて自らお小遣いを募金箱に。

皆様の心のこもった募金の重みに感謝し、今後も活動を続けていきたいと思えます。

※目の見えない方・見えにくい方のための総合福祉施設。訓練所で盲導犬の育成を行っている

はちみつ通信ぶらす

女性部の
皆様へ

全女性連公式ホームページに
動画や写真を掲載しませんか？

全国に向けて発信したい情報などございましたら
全女性連事務局まで。✉ zen-jo@shokokai.or.jp



全女性連公式HPはこちら▶

URL

<http://women.shokokai.or.jp>



広報犬も大活躍